

京成

株主・投資家の皆様へ

BUSINESS REPORT

第172期中間報告 平成26年4月1日から平成26年9月30日まで



～京成グループ理念～

グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

グループ行動指針

- 安全** 私たちは、安全・安心を第一に行動します。
- 接客** 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。
- 成長** 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。
- 企業倫理** 私たちは、すべての人を大切にし、法令・規則を遵守します。
- 環境** 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

グループスローガン

いろんな笑顔を結びたい 京成グループ

株主の皆様へ



拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第172期上半期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業概況をご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、消費税率引き上げ後の個人消費に足踏みが見られたものの、経済対策等を背景に企業収益や雇用情勢が改善傾向にあるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、全事業営業収益は1,212億6千4百万円（前年同期比1.3%増）となりましたが、全事業営業利益は123億8千7百万円（前年同期比6.1%減）となりました。経常利益は191億6千2百万円（前年同期比3.4%減）となり、四半期純利益は144億1百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

当期の中間配当金につきましては、10月31日開催の取締役会決議を経て、1株につき3円とさせていただきますので、ご報告申し上げます。

当社グループは、グループ経営理念に基づき、「安全・安心」と、お客様に喜ばれる商品・サービスを提供し、沿線を中心とする地域の発展に寄与してまいります。また、コンプライアンス・リスク管理体制を充実させ、内部統制システムの強化に努めるとともに、常に自然環境との調和に配慮するなど企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。さらに、お客様第一主義を徹底し、「BMK（ベストマナー向上）推進運動」を浸透させ、選ばれる京成グループを構築してまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年12月

代表取締役社長

三枝紀生

運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋の耐震補強工事等を実施したほか、京成本線におけるデジタルATSの設置を完了するとともに、全線設置に向けた工事を継続して行いました。

大規模工事については、墨田区内における押上線連続立体化工事及び京成津田沼駅の駅舎改良工事を推進いたしました。

営業面では、夏季繁忙期の早朝及び深夜時間帯において臨時アクセス特急を運行いたしました。また、訪日外国人向けに「京成スカイライナー&東京サブウェイチケット」を新たに発売したほか、格安航空会社（LCC）機内における企画乗車券の販売を拡大するなど、各種営業施策を実施いたしました。このほか、運行情報ディスプレイの設置駅を拡大し、お客様の利便性向上を図りました。

バス事業では、一般乗合バス路線において、葛飾区内等で新規路線の運行を開始したほか、季節



スカイライナー

需要に対応した臨時バスの運行等を行いました。高速バス路線においては、格安航空会社（LCC）利用者に対応した「東京シャトル」を増便したほか、調布駅～東京ディズニーリゾート間の運行等を開始いたしました。また、東京駅八重洲口付近に「京成高速バスラウンジ」を開設し、お客様サービスの向上に努めました。

タクシー事業では、北総地区において共同配車センターを設置するなど、無線業務の統合を進め、利便性の向上及び配車業務の効率化を図りました。

なお、消費税率引き上げに伴い、鉄道、バス及びタクシーについて、4月から新運賃での営業を開始いたしました。

以上の結果、営業収益は676億2千5百万円（前年同期比0.4%増）となりましたが、営業利益は91億9千4百万円（前年同期比12.7%減）となりました。



京成高速バスラウンジ
(東京駅八重洲口)

流通業

百貨店業では、各種イベントを開催するなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、既存店舗の改装工事を実施したほか、不採算店舗の閉鎖を行いました。また、駅構内売店のコンビニエンスストアへの転換を推進し、収益の拡大に努めました。

しかしながら、営業収益は351億2千万円（前年同期比3.1%減）となり、営業利益は4億6千3百万円（前年同期比25.6%減）となりました。



コンビニエンスストアへ転換した「ファミリーマート京成佐倉駅構内店」

不動産業

不動産販売業では、「サングランデ船橋宮本」及び「サングランデ印西牧の原ドアシティ」等の中高層住宅のほか、成田市公津の杜等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、押上本社跡地や京成バス船橋営業所跡地における商業施設の建設を推進いたしました。また、習志野市において賃貸住宅を取得したほか、葛飾区及び成田市等において賃貸施設が稼働いたしました。

以上の結果、営業収益は87億9千7百万円（前年同期比1.2%増）となり、営業利益は22億1千万円（前年同期比8.8%増）となりました。



「サングランデ船橋宮本」を販売

(完成予想CG)

レジャー・サービス業

ホテル業では、京成ホテルミラマーレにおいて、各種宿泊プランを企画したほか、レストランをリニューアルオープンするなど、新規顧客の獲得に努めました。

飲食業では、成田空港内のレストランをリニューアルオープンするなど、収益の拡大を図りました。

しかしながら、営業収益は47億7千8百万円（前年同期比3.5%減）となり、6千5百万円の営業損失となりました。



リニューアルオープンした成田空港内レストラン「京成友膳」

建設業

建設業では、鉄道施設改良工事や公共施設工事等を行ったほか、新規受注先の拡大に努めました。

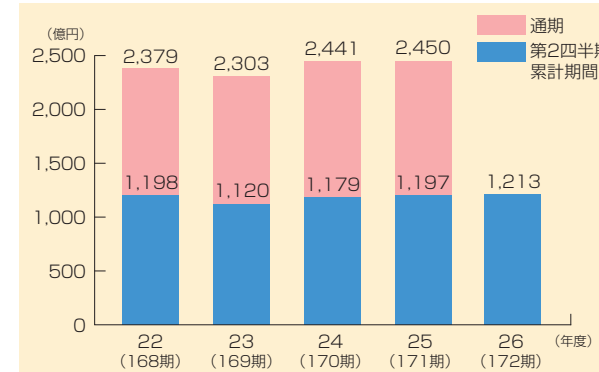
以上の結果、完成工事高が増加したため、営業収益は101億円（前年同期比25.5%増）となり、営業利益は前年同期と比べ改善し2億6千2百万円となりました。



京成本線（京成八幡～鬼越間）と都市計画道路の立体交差事業

京成グループ決算ハイライト

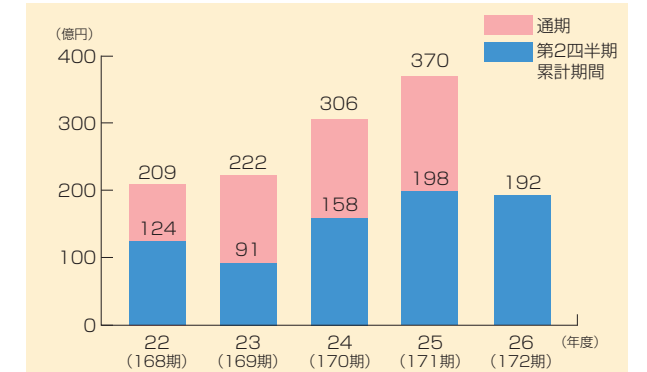
■営業収益



決算のポイント

建設業における完成工事高の増加等により、増収となりました。

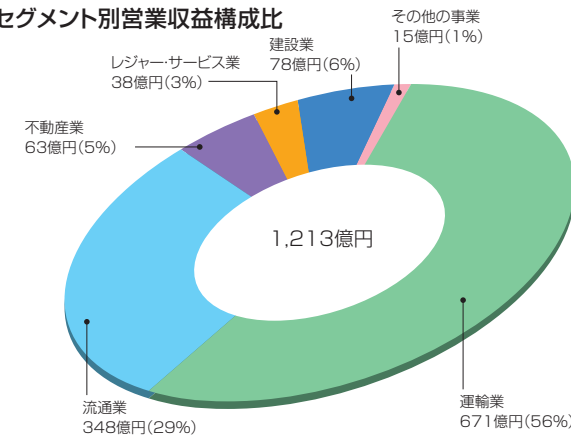
■経常利益



決算のポイント

電力料及び燃料費の高騰等により営業利益が減少し、減益となりました。

■セグメント別営業収益構成比



(注) セグメント別営業収益構成比は、外部顧客に対する営業収益の比率を表示しております。

連結対象会社

連結子会社

- **運輸業**：北総鉄道(株)、千葉ニュータウン鉄道(株)、京成バス(株)、千葉交通(株)、千葉中央バス(株)、千葉海浜交通(株)、千葉内陸バス(株)、成田空港交通(株)、ちばフラワーバス(株)、ちばレインボーバス(株)、東京ベイシティ交通(株)、ちばグリーンバス(株)、京成タウンバス(株)、ちばシティバス(株)、京成トランジットバス(株)、京成バスシステム(株)、帝都自動車交通(株)、帝都自動車交通(株)(墨田G)、帝都自動車交通(株)(大森G)、市川交通自動車(株)、成田タクシー(株)、(株)千葉交タクシー、船橋交通(株)、合同タクシー(株)、西千葉タクシー(株)、かずさ交通(株)、三田下総交通(株)
- **流通業**：(株)京成ストア、(株)コミュニティー京成、(株)水戸京成百貨店、京成バラ園芸(株)、(株)ユアエルム京成
- **不動産業**：京成不動産(株)、京成ビルサービス(株)、京葉商事(株)
- **レジャー・サービス業**：(株)イウォレ京成、筑波観光鉄道(株)、京成ホテル(株)、(株)千葉京成ホテル、(株)京成エージェンシー、京成トラベルサービス(株)、京成ハーモニー(株)
- **建設業**：京成建設(株)、京成電設工業(株)
- **その他の事業**：京成車両工業(株)、京成自動車工業(株)、(株)京成保険コンサルティング、(株)京成ドライビングスクール

持分法適用関連会社

- (株)オリエンタルランド、新京成電鉄(株)、関東鉄道(株)、小湊鉄道(株)、成田空港高速鉄道(株)、東京空港交通(株)

四半期連結貸借対照表の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期 会計期間末 (平成26年9月30日現在)	前期末 (平成26年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	81,471	89,361
現金及び預金	22,622	26,904
分譲土地建物	9,357	10,647
その他	49,491	51,810
固定資産	675,634	669,883
有形固定資産	501,577	502,600
建物及び構築物	259,583	260,760
土地	143,393	142,639
その他	98,599	99,200
無形固定資産	10,120	10,761
投資その他の資産	163,937	156,521
投資有価証券	146,071	138,818
その他	17,865	17,702
繰延資産	122	143
資産合計	757,228	759,388

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当第2四半期 会計期間末 (平成26年9月30日現在)	前期末 (平成26年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	206,390	191,969
短期借入金	79,574	62,158
1年内償還予定の社債	15,000	20,000
その他	111,816	109,810
固定負債	296,082	325,939
社債	40,000	55,000
長期借入金	129,951	143,740
鉄道・運輸機構長期未払金	62,223	63,577
その他	63,907	63,620
負債合計	502,473	517,908
(純資産の部)		
株主資本	244,985	233,057
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,527	28,527
利益剰余金	181,673	169,745
自己株式	△ 2,019	△ 2,019
その他の包括利益累計額	3,698	3,105
その他有価証券評価差額金	3,691	3,221
退職給付に係る調整累計額	7	△ 115
少数株主持分	6,071	5,317
純資産合計	254,755	241,480
負債純資産合計	757,228	759,388

四半期連結損益計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期累計期間 (平成26年4月1日～ 平成26年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)
営業収益	121,264	119,716
営業費	108,877	106,519
営業利益	12,387	13,197
営業外収益	9,352	9,597
営業外費用	2,577	2,958
経常利益	19,162	19,837
特別利益	1,114	503
特別損失	801	635
税金等調整前四半期純利益	19,475	19,705
法人税、住民税及び事業税	4,151	4,361
法人税等調整額	84	△ 2,059
法人税等計	4,235	2,302
少数株主利益	837	847
四半期純利益	14,401	16,555

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円

科目	当第2四半期累計期間 (平成26年4月1日～ 平成26年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	18,863	21,807
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 11,023	△ 7,630
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 12,180	△ 15,714
現金及び現金同等物の 増減額	△ 4,339	△ 1,537
現金及び現金同等物の 期首残高	26,683	28,464
現金及び現金同等物の 四半期末残高	22,344	26,926

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

成田空港へのアクセスがさらに充実!

京成グループでは、成田空港へのアクセスをさらに充実させ、LCC（格安航空会社）の利用者や、東京オリンピックの開催決定でさらなる増加が見込まれる訪日外国人等、多様なお客様のニーズにお応えいたします。

11月8日(土)京成線ダイヤ改正で早朝・深夜の成田空港アクセスがさらに充実

今回のダイヤ改正では、都心と成田空港を結ぶスカイライナーを増発したほか、早朝や深夜に成田空港をご利用のお客様の利便性向上を図るため、成田空港行の列車を増発するなど、幅広い時間帯の成田空港輸送を充実いたしました。

スカイライナーを増発

朝、成田空港から都心へ
夕方、都心から成田空港へ

成田空港発
京成上野発



京成上野行
成田空港行

これまで運転されていなかった朝7時台に成田空港を出発する京成上野行と、夕方18時台に京成上野を出発する成田空港行の上下各1本を増発いたしました。

スカイライナー2号		スカイライナー53号	
	成田空港発 → 京成上野着		京成上野発 → 成田空港着
平日	7:28 → 8:28	平日	18:20 → 19:06
土曜・休日	7:34 → 8:22	土曜・休日	18:20 → 19:03

京成上野23時発の イブニングライナーを新設

深夜、都心から成田空港へ
イブニングライナー

京成上野発



成田空港行

最終イブニングライナーの京成上野発時刻を22時から1時間繰り下げ23時とし、さらに、このイブニングライナーを成田空港行とすることにより、通勤でご利用になるお客様だけでなく、翌日のLCC早朝便をご利用になるため深夜に成田空港へ向かうお客様の利便性向上を図りました。

京成上野23時発イブニングライナー						主要駅のみ記載
イブニングライナー73号	京成上野発	日暮里発	青砥発	京成成田着	空港第2ビル着	成田空港着
平日	23:00	23:05	23:17	24:00	24:07	24:10
土曜・休日	23:00	23:05	23:17	24:01	24:09	24:11

※イブニングライナー途中停車駅：日暮里、青砥、八千代台、京成佐倉、京成成田、空港第2ビル

成田空港行始発列車の時刻繰り上げ、 最終列車の時刻繰り下げ

一般列車について、宗吾参道・京成成田～成田空港間に現在の始発列車より早い列車を3本設定したほか、成田空港行最終列車の時刻を繰り下げ、お客様の利便性向上を図りました。



スカイライナーチケットの販路拡大

訪日外国人向けに、スカイライナーの特急券・乗車券と東京メトロ・都営地下鉄の全線が乗り放題となる企画乗車券を組み合わせた「京成スカイライナー&東京サブウェイチケット」を本年7月から発売いたしました。また、航空機内で通常よりお得な価格でお買い求めいただける「スカイライナーバリューチケット」の販売を拡大するなど、スカイライナーチケットの販路拡大につながる各種施策を展開しております。



スカイライナーと東京サブウェイチケットをセットで発売

ご好評の「東京シャトル」 大增発

東京都心と成田空港を結ぶ高速バス「東京シャトル (Tokyo Shuttle)」は、平成24年7月の運行開始以来ご好評をいただいておりますが、本年7月から東京駅を出発するバスを1日31便から54便に増便し、東京駅を5時台～19時台に出発するバスを毎時3便以上で運行しております。また、東京駅八重洲口付近に「京成高速バスラウンジ」を開設し、ご利用お客様の利便性向上を図りました。



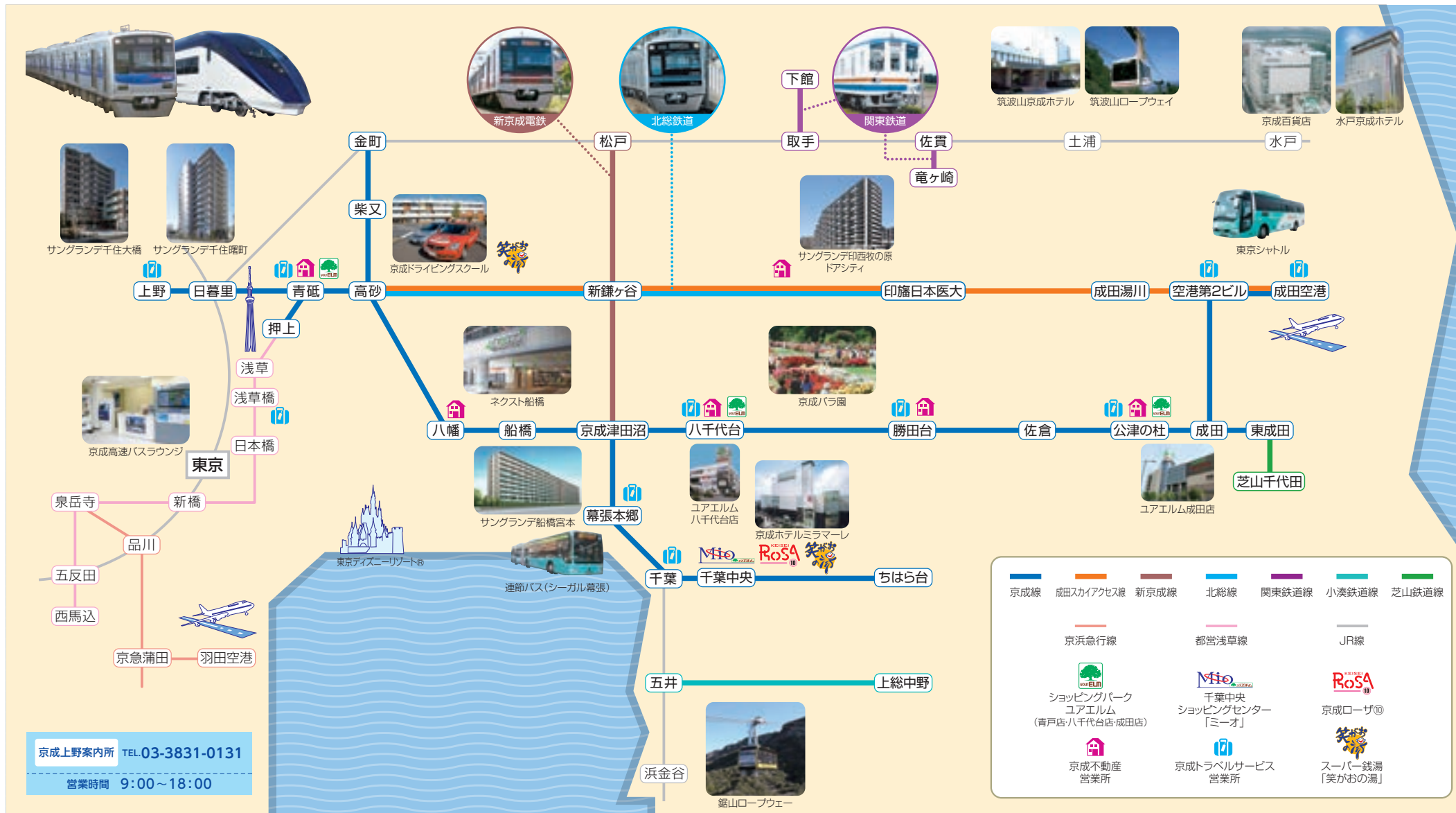
「東京シャトル(Tokyo Shuttle)」の運行車両

夏休み期間に早朝・深夜の臨時アクセス特急を運転

7月19日(土)～8月31日(日)の期間中、臨時列車として早朝・深夜のアクセス特急を毎日上下各1本運転いたしました。夏休み期間における成田空港アクセスの利便性向上を目的とするもので、平成24年度より実施し、ご好評いただいております。



アクセス特急



TOPICS

列車運行状況や、災害時に緊急放送をお知らせする
運行情報ディスプレイの設置駅を拡大!

当社では平成26年3月から駅改札口付近へ運行情報ディスプレイを設置しており、順次、設置駅を拡大しております。(平成26年度末までに19駅29箇所設置予定)

運行情報ディスプレイとは、自社線や近隣の他社線で運転見合わせ等の運行支障が発生した際、文字



町屋駅改札口 (平成26年9月設置)

情報と路線図にて支障区間等を表示するもので、運行情報をこれまでよりわかりやすくお客様にお知らせするほか、NHKによる非常災害時緊急放送を放映することができます。また、平常時は沿線のおでかけ情報等をお知らせいたします。

表示内容

- ①列車運行の異常時(近隣他社線も含む)
運転見合わせ区間の運行情報等
- ②列車運行の平常時
沿線のおでかけ情報、駅のご利用案内、広告等
- ③大規模災害発生時
NHKの報道番組、緊急放送を放映

特別口座からの振替について

平成21年1月5日から株券の電子化が実施されたことにより、当社を含む上場企業の株券が廃止されております。電子化以降もお手元に株券をお持ちの株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

「特別口座」に記録された株式に関しましては、配当金や株主優待を受ける権利など株主様の基本的な権利に支障はございませんが、売却に時間を要するなどの不都合が生じる場合がございますので、**ご本人名義の証券口座への振替**をご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

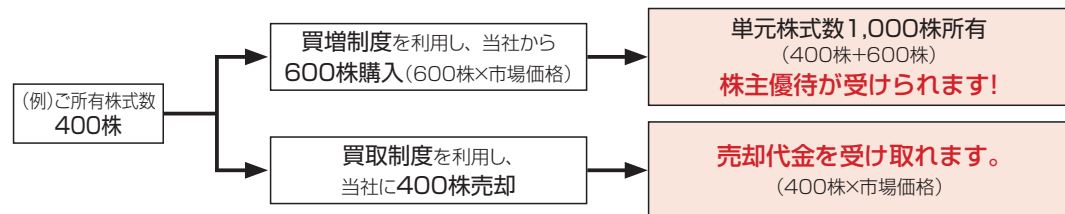
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

単元未満株式の買増制度・買取制度について

当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)につきましては、株主総会における議決権がなく、株式市場で売買できないなどの制約がございます。

当社では、単元未満株式をお持ちの株主様が、1,000株に足りない数の株式を市場価格にて買増していただける制度(買増制度)及び単元未満株式を当社へ売却する制度(買取制度)を設けておりますので、ぜひご利用をご検討ください。



買増制度・買取制度に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

証券会社にてご所有の株主様 ▶ 各証券会社

特別口座に記録された株主様 ▶

三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

会社の概要 (平成26年9月30日現在)

創 立	明治42年6月30日
本 社	千葉県市川市八幡三丁目3番1号 〒272-8510 047-712-7000(総務人事部総務課)
資 本 金	36,803,841,088円
発行済株式の総数	344,822,371株
主な事業内容	鉄道による一般運輸業/土地・建物の売買及び賃貸業
営 業 キ 口	鉄道152.3km
車 両 数	鉄道客車598両
駅 数	69駅
従 業 員 数	1,692名

取締役及び監査役 (平成26年9月30日現在)

代表取締役会長	花田 力	取締役	神子田健博
代表取締役社長	三枝 紀生	取締役	大室 健
専務取締役	平田憲一郎	取締役	宮田 弘幸
常務取締役	小林 敏也	取締役	酒寄 博司
常務取締役	眞下 幸人	取締役	篠崎 敦
常務取締役	松上英一郎	常勤監査役	村岡 隆司
取締役	齋藤 隆	常勤監査役	増田 格
取締役	加藤 雅哉	監査役	松野 信也
取締役	小山 利明	監査役	上西京一郎
取締役	赤井 文彌	監査役	小林 研一
取締役	古川 康信		

株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日
中 間 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711(通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所(第1部)
公 告 の 方 法	電子公告により行う ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は、同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

●株主優待乗車証発行基準

ご所有株式数		株主優待乗車証の方式	発行枚数 (6か月につき)	継続ご所有追加発行枚数
1,000株以上	5,000株未満	回数券式(電車) 1枚1乗車(片道)有効	4枚	10,000株以上の各ご所有株式数を 3年以上継続してご所有の場合
5,000株以上	10,000株未満	〃	10枚	
10,000株以上	20,000株未満	〃	30枚	回数券式(電車) プラス 6枚
20,000株以上	35,000株未満	〃	60枚	〃 プラス 6枚
35,000株以上	50,000株未満	定期券式(電車)	1枚	〃 プラス 14枚
50,000株以上		定期券式(電車・バス)	1枚	〃 プラス 14枚



- (注) 1. 上記の株主優待乗車証は、当社線*でご利用いただけます。また、ご所有株式50,000株以上の株主様に発行する株主優待乗車証(電車・バス)は、当社線*及び京成バス(例)の路線バス(高速バス、コミュニティバス、深夜急行バス、貸切バス等を除く。)でご利用いただけます。
*北総線各駅(新柴又駅~印旛日本医大駅間)では、株主優待乗車証はご利用いただけませんので、北総線区間の運賃を別途お支払いください。
2. スカイライナー等にご乗車の際は、別途ライナー券をお求めください。また、深夜バスにご乗車の際は割増分の運賃をお支払いください。
3. 継続ご所有追加発行は、過去3年間(平成26年11月送付分の場合、平成23年9月30日以降)すべての株主優待権利確定日(9月30日・3月31日)において、10,000株以上を継続して所有し、かつ株主番号または氏名・住所が継続して同一である株主様に對し、その期間の権利確定日に所有していた最少株式数に応じて発行いたします(相続により名義の方が変更となった場合は対象となりません。)
4. 株主優待乗車証は再発行いたしません(定期券式の株主優待乗車証をPASMOに移し替えた後、紛失または障害により再発行する場合を除く。)
5. 他の交通機関への振替輸送のお取扱いはいいたしません。

●グループ会社優待券

1,000株以上ご所有の株主様に発行

水戸京成ホテル・京成ホテルミラマレ	宿泊料金の20%割引・レストラン飲食料金の10%割引	優待券枚数 (両施設共通)	8枚
筑波山京成ホテル	宿泊料金の15%割引	優待券枚数	3枚
筑波山ロープウェイ・ケーブルカー	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
鋸山ロープウェイ	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
京成トラベル	バック旅行3%割引 ※一部バック旅行は4%割引	優待券枚数	4枚
京成バスシステム	旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
千葉交通旅行社	「ドリームツアー」旅行代金の5%割引	優待券枚数	4枚
千葉中央バス	「ふれあいツアー」旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
和風ファミリーレストラン「京成友膳」	飲食料金の20%割引	優待券枚数	5枚
京成ローザ [®]	映画館一般鑑賞料700円割引+ソフトドリンクSサイズ引換券	優待券枚数	5枚
リブレ京成	お買物代金2,000円ごとに100円割引	優待券枚数	20枚
京成百貨店	専用のWebサイトまたはお電話での商品優待販売		
京成フラワー	1件2,000円以上のお買物の場合10%割引	優待券枚数	5枚
京成バラ園	「ローズガーデン」入場料金(当日券)の50%割引	優待券枚数	6枚
	「ガーデンセンター」お買物代金5,400円以上で10%割引	優待券枚数	4枚
京成不動産	不動産売買仲介手数料の10%割引	優待券枚数	1枚
	リフォーム工事代金の5%割引	優待券枚数	1枚
京成ドライビングスクール	教習料金割引	優待券枚数	2枚
成田自動車教習所	入学金割引(普通車)	優待券枚数	2枚
西柏自動車教習所	入学金割引(普通車・中型車・二輪車)	優待券枚数	2枚
京島ピークleshop	車検整備コース料金5,000円割引 自動車飯金・塗装代金の10%割引	優待券枚数	2枚
JALイービーシー	空港宅配通常料金より1個につき300円割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	5枚
	携帯電話レンタル料通常料金の20%割引・ 通話料通常料金の10%割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	4枚
スーパー銭湯「笑がおの湯」	入浴料金割引	優待券枚数	10枚

(有効期限は、優待券に記載のとおりです。)



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。